公益社団法人 中央区シルバー人材センターの運営状況について

項		目		内	容			
1 現	況		設立年月日 昭和56年2月18日(平成23年4月1日 公益社団法人に移行)					
					· ±	6月17日就任		
			基本財産な	L	(4.14.1		. 2 //1 11 /	
			事業内容					
			1 就業を希望する高齢者のための就業の確保及び提供					
			2 高齢者に対し、就業に必要な知識・技能を付与する講習の実施					
				いの充実・社会				
			4 これらを達成するための調査研究、相談及び事業の企画運営					
			5 その他事業の目的を達成するために必要な活動					
会員数								
			合 計 785名	年月	令和7年	令和6年	比較	
			(内訳)	区分	3月末	3月末	-	
			正会員762名	正会員	773名	753名	20名	
			養助会員 23名	賛助会員	24名	27名	△3名	
			(令和7年6月末現在	合 計	797名	780名	17名	
			【役員名簿	別紙1のとおり】				
			【組織・職員数 別紙2①のとおり】					
			資 産 合 計(令和7年3月31日現在)					
			80,554,269円					
			【内訳は別紙 2 ②のとおり】					
			事業状況 【就業提供等の実績】					
			区分	令和6年度	令和5年度	差 引	増減率	
			1 正会員数(名)	773	753	20	2.7	
			2 平均年齢(歳)	75.4	75.0	0.4	0.5	
			(就業会員)					
			3 受託件数(件)	3,974	3,834	140	3.7	
			(請負業務) 4 契約額 (円)					
			(1) 請負業務	285,487,887	281,889,409	3,598,478	1.3	
			(2) 派遣業務	13,855,610	5,786,674	8,068,936	139.4	
			(3) 総額	299,343,497	287,676,083	11,667,414	4.1	
	【管理運営面の実績】 1 接遇研修の充実 講師にJALビジネスサポートアドバイザーを招き、利用者						P区民と接	
			する機会のある会員を中心に248名が参加した。					
			屋外で就業する会員が熱中症予防として利用できる、クールネックリン					
			グを250個購入し、配布した。 3 フリーランス法(特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律)の					
			施行に伴い、新たに ため、センター業務					
			ため、センター業務システムの会員専用サイト「Smile to Smile」を活用して周知が行えるよう体制を整備した。					

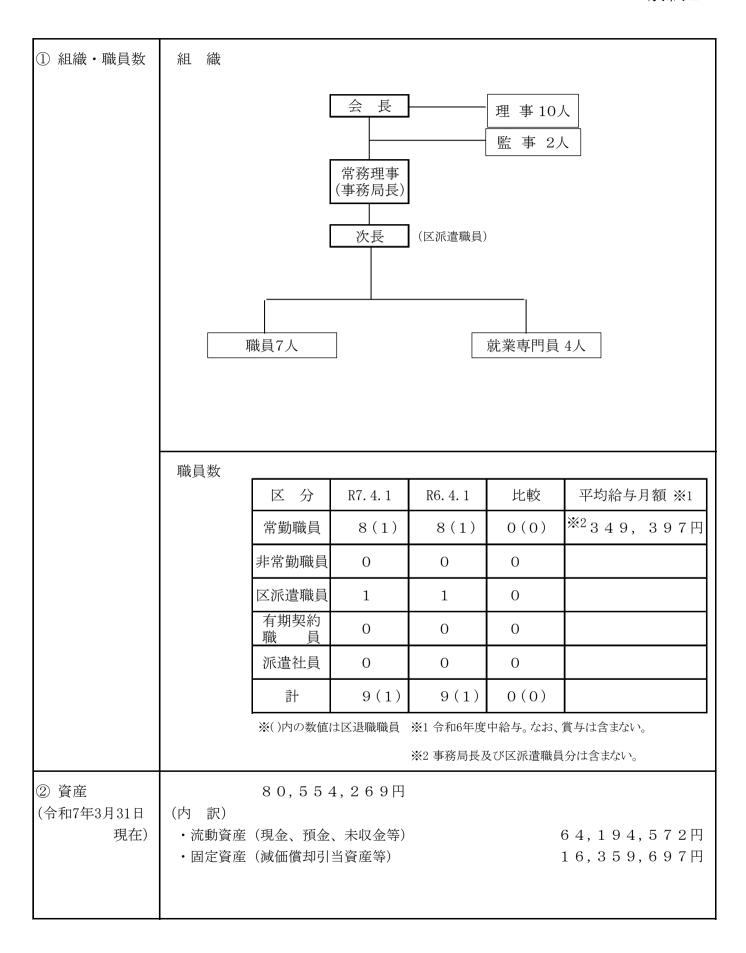
2 令和7年度の 課題・重点項目 「第4次中央区シルバー人材センター中期計画」を踏まえ、各種事業を 積極的に推進していく。 1 会員の確保と受託業務の拡大に向け、区広報紙への掲載はもとより、チ ラシのポスティングの実施や江戸バスでの広告に加え、地下鉄駅構内にポ スターを掲出するなど、様々な媒体を活用してPRを行う。 2 未就業者を対象とした個別就業相談を実施し、新たな就業につなげると ともに、仕事に就けないことによる退会の抑制を図る。 3 センターの役員と会員で構成する「安全管理委員会」における、就業現 場のパトロールの充実や危険予知の取組みなどにより、安全な就業環境と 会員自身の安全意識の向上を目指す。また、屋外で就業する会員を対象に 熱中症対策として、腰掛ベルトファン(扇風機)の貸出しを行う。 4 センターの運営及び業務の改善等に役立てるとともに、次期中期計画策 定の基礎資料とするため、顧客・会員満足度調査を実施する(5年ごと)。 5 フリーランス法の趣旨を踏まえ、国から契約方式の見直しに係る方針が 示されたため、区業務の受注に関し、令和8年度から新たな契約方式で実 施できるよう経理課等と調整を進めていく。なお、民間業務に関しては、 消費税の取扱いなど課題が多いことから、当面は従来どおりとする。 347,090,874円 3 令和6年度 【内訳は別紙2③のとおり】 決算額 うち区からの 54,616,137円 財源 4 令和7年度 349,449,000円 予算額 【内訳は別紙2④のとおり】 うち区からの 62,147,000円 財源 5 監 杳 公益法人に係る会計処理については、厳格な基準に従って適正に処理することが 求められているため、公認会計士と顧問契約を締結して日常的に相談・助言を受け るとともに、必要の都度書類のチェックを受けて万全を期している。 令和6年度の監査は、10月15日及び令和7年5月12日、監事2名により、会計帳 票・関係書類を閲覧するなど詳細に実施された。 また、監事が毎回、理事会に出席することにより、実施状況や協議事項等を常に 把握している。 監査意見としては、令和6年度の事業報告が適正であること、不正の行為、法令 もしくは定款に違反するような事実はないこと、令和6年度の計算書類は適正なも のであることが認められた。

役 員 名 簿

理事の任期=令和7年6月17日から令和9年6月定時会員総会の日まで 監事の任期=令和5年6月19日から令和9年6月定時会員総会の日まで

令和7年6月17日現在

			13/11/1 0/11/11/11/11
役 職	氏 名	会員種別	備 考
会長	渥美 哲夫	正会員	代表理事
副会長	橋谷 正雪	正会員	代表理事
常務 理事	遠藤 龍雄	特別会員	業務執行理事 (事務局長兼務)
	清水 文子	正会員	
	近藤操	正会員	
理	落政俊	正会員	
	鈴木誠一	正会員	
事	安達 正治	正会員	
	木下 喜美惠	正会員	
	田部井 久	外 部	中央区 高齢者施策推進室長
監	高木 暁子	正会員	
事	三田 富貴子	正会員	



③令和6年度	347,090,874円	
決算額の内訳	・受託事業費(配分金、材料費)	257,954,027円
	· 普及啓発事業(機関紙印刷等)	2,216,652円
	・研修・講習事業	684,794円
	・就業開拓提供事業(就業専門員報酬等)	11,546,614円
	• 安全就業等推進事業	858,815円
	・労働者派遣受託事業費	82,389円
	・事業管理費 (人件費、その他管理運営費)	73,747,583円
④令和7年度	349,449,000円	
予算額の内訳	• 受託事業費(配分金、材料費)	255,147,000円
	普及啓発事業(機関紙、周年記念誌印刷等)	2,326,000円
	・研修・講習事業	597,000円
	· 就業開拓提供事業 (就業専門員報酬等)	11,462,000円
	• 調査研究事業	955,000円
	• 安全就業等推進事業	213,000円
	• 労働者派遣受託事業費	48,000円
	・事業管理費 (人件費、その他管理運営費)	78,701,000円
1		